

設定方法・操作方法

1,ダウンロードしたフォルダの展開



フォルダを展開します。PC のお好みのフォルダへ展開してください。その際、「data」フォルダと、当チームのソフトがかならず同じフォルダに展開されたことを確認してください。ソフトが正常に起動できない可能性があります

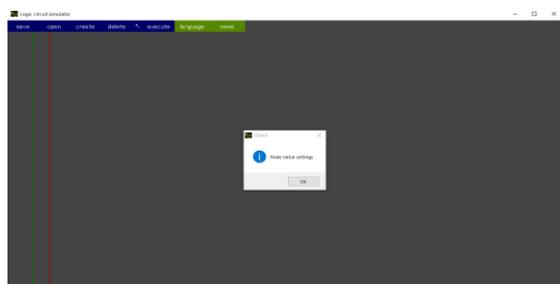
2,ソフトの起動



Logic circuit simulator と書かれたソフトをクリックし起動します。その際、セキュリティーソフトなどによって警告される場合がありますが、無視しても問題ありません。

左の写真のような警告が出た場合は「詳細情報」を押すことで、当チームのソフトの実行を選択することができます。

3,言語設定・利用規約



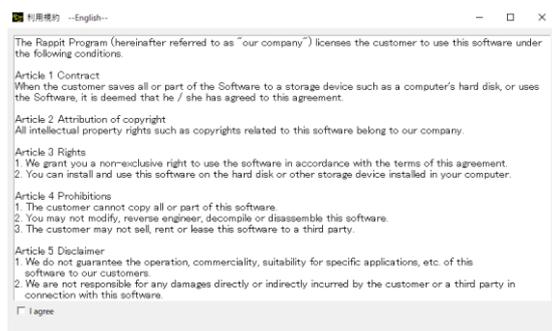
最初に起動すると、設定を開始することを告げるメッセージが表示されますので「OK」をおして設定を開始します。

ソフトを、最初に開いたとき、言語は英語になっています。



次に、左のようなウィンドウが表示されますので、選択したい言語のボタンを押します。言語は日本語と English がありますが、言語の追加もできます。バージョン 0.1.1 では標準で、二か国語が付属しています。更新バージョンでは、標準で付属している言語が、二か国語以上である場合もあります。いずれも当チームで公開される、言語導入用ファイル、および設定方法に従い導入することができますが、2021/11/16 時点では、準備中です。言語追加はすべてのバージョンに対応しています。

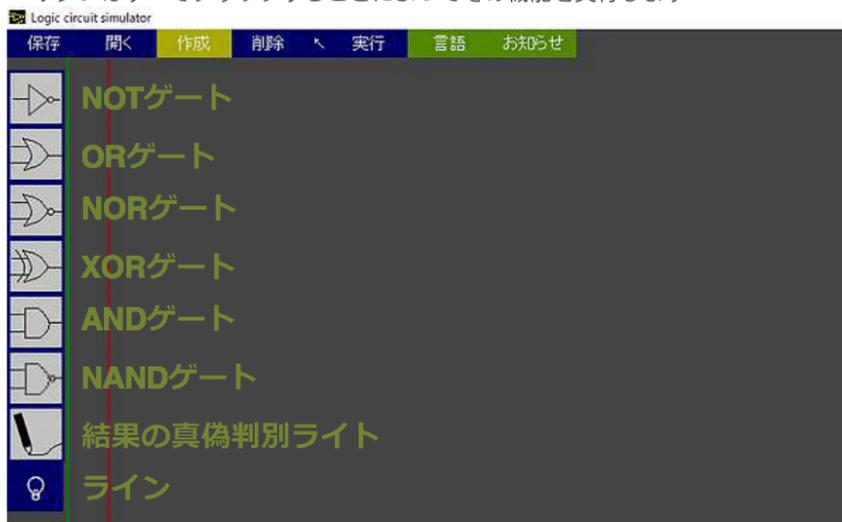
選択した言語は、再起動後に反映されます。



言語を選択すると、利用規約が表示されます。よく読んでいただき、同意する場合、チェックボックスにチェックすることをご利用を開始することができます。

操作方法

- 起動するときはダウンロードされ「Logic circuit simulator.exe」をクリックして起動します。その際、警告が出る場合があります。無視して実行してください。
- ボタンはすべてクリックすることによってその機能を実行します



回路の制作方法

- ゲートを配置するときは、配置したいゲートのボタンをクリックし、色が変わったのを確認したら配置エリア（赤線よりも右側）をクリックします。するとそこに配置したいゲートが置かれます。
- ラインを描くときは、鉛筆マークのボタンをクリックします。色が変わったのを確認したら、配置エリア（赤線よりも右側）を右クリックするとその左側の赤色の線の左側に、ボタンができます。ボタンができたのを確認したら、設置エリアをドラッグします。すると緑色のラインがポインターへ伸びてきます。緑色のラインは上下左右いずれかの方向に一直線に伸びるだけです。
- ラインを折り曲げたいときは、折り曲げたい地点で、ドラッグ状態のマウスのクリックボタンから手を放します（ドロップ）。するとラインはその地点で固定され、再びドラッグを開始するとその地点から緑色のラインが出現します。
- ゲートに接続するときはドラッグ状態のマウスからクリックボタンの手を放しドロップしたあと、接続したいゲートをクリックします。このときドロップした地点が接続したいゲートよりも左側にある必要があります。ゲートをクリックするとラインは自動で、そのゲートまでの道筋を作りますので、ゲートをクリックするだけで接続は完了します。
- ラインの分岐 鉛筆マークのボタンの色が変わっているのを確認したのち、既存のラインを右クリックします。すると分岐の確認のメッセージが出ます。この後、既存のラインから分岐が開始します。かならず分岐操作を行った後、そのそばをクリックしてください。マウスポインターの方向へラインが伸びてきます。
- ゲートからラインを引く そのゲートが「真」であったときゲートから引かれたラインに信号が流れます。ゲートからラインを引く方法は、鉛筆マークのボタンの色が変わっているのを確認後ゲートをクリックします。確認メッセージが出ます。その後、そのそばからドラッグを開始することによってラインを引けます。

実行方法

- 実行機能では回路の動作を確認することができます。
- 実行ボタンをクリックしてください。その後、赤線の左側にボタンが表示されているラインの中で、信号を流したいラインはそのボタンをクリックします。信号が流れているラインは赤色に変化します。
- 真偽確認ライトが光っているとき、信号が出力されていることを示します。
- 信号を流しているラインのボタンを再びクリックすることで、信号を止めることができます。

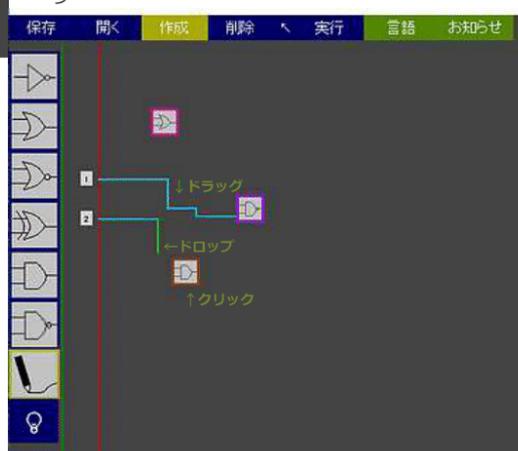


※ラインを制作中に他の機能を使った場合、「作成」内での操作であればラインはそのままの状態が保持されますので、ラインを作図中にゲートを設置することは可能です。ただし、作図を再開する場合、鉛筆マークのボタンをクリックしなおしてください

それぞれの機能

上のメニューののボタンのそれぞれの機能は、

- 「保存」：論理回路のデータを保存します。
- 「開く」：論理回路データをロードします。
- 「作成」：回路記号、ラインの絵画用メニューが出現します。それぞれの機能は左の通りです
- 「削除」：任意の記号またはラインを削除します。
- 「\」：マウスポインターはプログラムに影響を与えず自由に動かせます。
- 「実行」：作った回路を動かすことが可能です。
- 「言語」：任意の言語に変更します。変更した場合、再起動すると、読み込まれます。
- 「お知らせ」：私たちのホームページにすぐ訪れることができます。定期的に確認しましょう



削除方法

- 削除したいときは、削除したいラインまたはゲートをクリックしてください。確認メッセージ表示後削除されます

保存・ロード方法

- 保存したい場合は、「保存」をクリック。エクスプローラーが表示されたら保存したい場所を選択し、テキストファイルであることを確認して保存してください。
- ファイルを開きたいとき「開く」をクリックしてエクスプローラーが起動したら開きたいテキストファイルを選択します

作者への連絡先

ご質問や、不具合、その他ありましたら、当チームホームページのお問い合わせページの、ご要望・アイデアフォームよりお知らせください。またページ右下にありますチャットもご利用になれます。

URL: [お問い合わせ | soft \(wixsite.com\)](https://soft.wixsite.com)

QRコード↓



ソフト概要

Logic circuit simulator

回路記号を配置して線をつなぎ、回路を作る。設計だけでなく、実際に動作させることができ、視覚的に動作を確認することができます。

保存機能で、作った論理回路データを保存でき、必要な時にロードすることが可能です

フリーソフト

動作推奨環境：windows 7/8.1/10/11

容量：10.31MB

<インストール/アンインストール方法>

インストール

設定方法に従い設定を行ってください

アンインストール

インストール時に追加した data フォルダと Logic circuit simulator という文字の含まれているソフトを消去してください